

認知症対応型共同生活介護 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

法人名	株式会社あつる	事業所名	あつるグループホーム広畑
所在地	兵庫県姫路市広畑区鶴町1丁目41-1		

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	事業所理念は玄関や各ユニットの事務所に掲示しており、全職員が共有できるよう努めている。			見えるところに掲示することで、職員だけでなく利用者様や家族様とも共有していきます。
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	新型コロナウイルス感染症の影響から、行動自粛に伴う、地域との交流や地域行事への参加は行うことが出来なかった。	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会より花火大会の機会を企画するのでお知らせします。 ・コロナの状況に注視しながら、社会活動がとり戻せた際の地域との繋がりができるよう事業所内で考える機会をもってみてはどうでしょうか。 		コロナの状況をみながら、少しずつでも地域との繋がりが回復していきます。現状でも、地域の情報は推進委員会等で収集し、可能な範囲で関わる方法を検討していく。一斉清掃やごみ当番に参加します。
3	運営推進会議を活かした取組	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	新型コロナウイルス感染症の影響から、運営推進会議の開催は書面による報告となっている。管理者を中心に会議を実施しており、報告により職員へ伝達しているが、会議の内容が伝わっていないこともある。	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の運営推進会議の報告に加えて、事故やヒヤリハットなどの報告をされている運営推進会議もあるので、少し議題を工夫されてはどうでしょうか。 		推進会議を通して、施設の様子をお伝えし、コロナ禍での困っている事など相談し、認知症の進行予防や利用者様が施設の中でも健康に楽しく過ごせる方法等を考えることも課題にしていきたい。

4	市町村との連携	市町村担当者とは頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍の為、地域包括支援センター職員などが参加する運営推進会議の機会が減っている。必要に応じて管理者が行政機関との連携を図っている。	・新型コロナウイルス感染症に伴う、ワクチン接種など介護保険課や場合によっては保健所との連絡も今後出てくる可能性もあるので、今後も連絡を密にとってほしい。		常日頃から、不明点があれば尋ね、助言頂いている。連携を大切に今後も必要に応じ連絡を取り協力関係を維持していく。
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月のミーティングや定期的な研修の中で、指針の読み合わせや日常支援の中で、身体拘束をしないケアに取り組んでいる。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月のミーティングを通し、職員全員に拘束のないケアの大切さを学び取り組んでいく。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	定期的な研修の実施や毎月のチェックリストによる確認のほか、支援が上手くいかなかった際に職員が交代で支援に入るなど、事業所内で虐待が起こらないよう取り組んでいる。また、職員間や管理者へ気軽に相談できるようにしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月、自己チェックすることで、自身の行うケアを客観的に見つめ直し、事前に虐待を防止できている。また、ストレス、悩みを抱えたまま仕事を続ける事のないよう、定期的にカウンセリングし、相談しやすい環境を作っている。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ミーティングや定期的な研修を通じて、利用者の権利擁護に関する学びの場を設けている。制度利用が必要な場合は管理者が行っている。			定期的に研修おこなっている。成年後見制度等のパンフレットは誰でも手に取れる場所に置き関心を持っていただけるよう努めてます

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約の際には、パンフレットや契約書、重要事項説明書を使って分かりやすく説明している。質問や疑問点がないかを確認しながら、説明するよう心掛けている。			契約の際は、時間をしっかり取り、利用者様・家族様が十分に理解、納得して頂けるよう説明している。
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者の家族に対して、アンケート調査を実施し、事業所の運営についての満足度を把握し、サービスの向上に努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者様、家族様に対しアンケート調査を実施し、結果を十分に検討し改善、サービス向上に努めている。家族様来訪時には、直接聞く体制をしています。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	面談の機会を定期的に設けており、職員からの意見を聞いている。また、ミーティングで出た職員の意見をサービスに反映できるように努めている。			毎月のミーティングや、毎日の申し送り時間を利用し、職員の意見を聞き、サービスに反映できるよう努めている。
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	面談の機会を定期的に設けており、職員からの意見を聞きながら、働きやすい職場環境となるよう努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員個々の家庭状況等を把握し、家庭との両立が出来る様、勤務時間、休みなども配慮している。有給休暇も積極的に取得して頂いています。

12	職員を育てる取組	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的な内部研修や認知症介護実践者研修などの資格取得に向けた研修を受講している。職員個々に応じた働きかけには至っていないと感じている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナにより、外部研修を受講する機会が減っている。ZOOMなどで参加できる研修や、内部研修を充実させ職員育成に努めている。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナウイルス感染症の影響から、外部研修などの機会が減っており、内部での定期的な研修にとどまっている。			コロナにより、交流機会は減っている。グループホーム連絡会の集まりも中止になり書面での活動報告になっている。
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の持てる力が発揮できるよう、役割を提供しながら、コミュニケーションを大切にされた支援を心がけている。			個々の持っている力を発揮できるよう、それぞれに合った役割を提供し、補助しながらも達成感を味わっていただけよう努めている。
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナウイルス感染症の影響から、外部との接触が難しい状況となっている。			コロナにより、外部との接触が困難の中、窓越し、電話、ZOOMを用いて関係の維持に努めている。
Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時の情報だけでなく、日常的な会話や表情などから思いや意向を把握し、利用者個々に応じたペースを大切にされた支援を心がけている。			共同生活ではあるが、できる限り本人の望む生活、意向に沿った暮らしに近づくよう利用者様、家族様からの聞き取りを定期的に行う。

17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	介護計画に沿った支援の進捗状況を毎月行うモニタリングで確認している。ミーティングの中でも、利用者に対する気づきを話し合い、現状に即した介護計画を作成している。	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の気づきを話し合う事で利用者に寄り添った介護計画が作成されていることが分かりました。 ・認知症の進行に伴い、意向が把握しにくい方もおられると思うので、そのあたりの取り組みはあるのでしょうか。 	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	担当者会議、ミーティングの場で、現状確認や問題点を共有し、ケアの方針を話し合い決めている。日々の様子をよく観察し、状態の変化にも対応していけるよう努めています。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日々の記録をカルテに記載や日報に記載し、情報共有を行っている。また、ミーティングの中で話し合った内容に基づいて、介護計画の見直しに活かしている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日々の記録は、しっかり記載し、状態の変化に気づけるよう努めている。変化に伴い、介護計画の見直しを行い、必要なケアの実施をしています。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々にも生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日常支援での気づきから常に状況に応じた支援を心がけている。また、家族からの意向を踏まえた最善の支援に繋がるように支援している。	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で、社会資源が活用できない状況ではあるが、コロナの動向を注視しながら、事業所内での支援にとどまらない支援を取り入れて行ってもらいたいと思います。 		コロナ禍で、施設内を中心とする生活の中、体調不良時の対応・筋力低下防止のための運動器具導入・ZOOM導入で家族や友人とのコミュニケーションなど新たに取り入れた支援で多機能化に取り組む。
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	新型コロナウイルス感染症の影響から、事業所内での暮らしを支える支援が行えるよう努めてきたが、外出自粛に伴い、地域の資源を把握したり、活用する取り組みには至らなかった。	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの動向を注視しながら、事業所内での支援にとどまらない支援を取り入れて行ってもらいたいと思います。 ・地域資源の把握に努めてほしいと思います。 		コロナにより、地域資源の活用が減っている。どのような資源があるのかを把握し、コロナ禍でも活用できるものを積極的に取り入れていけるよう努める。

21	かかりつけ医の 受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時にこれまでかかっていた医療機関での診療がこれからも受けられることや事業所の協力医への変更ができることを説明したうえで、利用者や家族に選択してもらっている。また、訪問看護事業所との契約による定期的な訪問看護が受けられる体制となっている。	/	/	契約時に、かかりつけ医の継続と、協力医の訪問診療とを選んでいた。週に2回の訪問看護の利用、体調の管理や急変時の対応にも安心して頂ける体制を整えている。
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	管理者を中心に、入院先医療機関の地域連携室の担当者との連携を通して、病状や医療に関する情報提供などを受け、早期に退院できるよう、退院後の生活を踏まえた環境整備に努めている。	/	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入院中の利用者様の状態を把握し、地域連携室とこまめに連絡を取り、情報交換している。情報を共有し、早期退院に向け、施設としても受け入れの体制を取っている。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所ですることを十分に説明しながら方針を共有し、地域関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	重度化や終末期の意向を家族などに確認し、意向に沿った支援ができるよう十分な話し合いを経たうえで、事業所での看取りを希望される場合については、管理者をはじめとする主治医や看護師と連携しながら事業所での看取り介護に取り組んでいる。	/	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時に、重度化・終末期の要望を聞き、意向に沿った支援をしている。看取りの際は、ご本人の意向を大切に、ご家族様、主治医、看護師、介護員がチームとなり看取り介護に取り組んでいる。職員に対しても、研修を行い、よりよい支援に努めている。

24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	定期的に緊急対応(A EDの使用方法など)についての研修を実施している。			急変時や事故対応は定期研修を行っている。緊急時連絡網作成し、目の届く場所に掲示している
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力的体制を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	火災を想定した、初期消火訓練や通報訓練、避難訓練を実施している。コロナ禍の為地域との合同訓練は実施できなかったが、水害などに対しては、法人グループの建物に避難できる体制となっている。	・介護保険報酬改定に伴う、災害時の事業継続計画(BCP計画)の策定が義務付けられているので(経過措置期間あり)、法人全体での検討は進められているのでしょうか。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年に4回の避難訓練実施。合同訓練実施が出来ていないため、今後地域と協力し実施に向けて体制を築いていく。緊急避難確保計画やBCPに着手します。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入浴や排泄などの場面においては、ドアを閉めたり、見守り支援を行っているほか、利用者の自尊心を傷つけないよう、人格に配慮した声かけを行っている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ケアを行う際に、言葉かけや対応が自尊心を傷つけないよう配慮している。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	可能な限り、利用者の性格や暮らし方に合わせて、入浴や食事の時間をずらすなど、利用者の希望に沿った支援が行えるよう支援している。			出来るだけ、利用者様のペースに合わせ支援してるが、時間帯によっては希望に沿えないこともある。ミーティングで工夫することで可能なことが増えないか話し合う。

28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	メニューを伝え、目で見て楽しめるよう声かけをおこなうことやテーブル拭き、食器洗いなど、利用者の持てる力を活かしながら支援している。利用者の身体状況の低下や重度化に伴い、食事を一緒に摂ったり、準備を進めることが難しくなっている。	/	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	季節感の味わえる食事の提供に努めている。食事の準備や片付けの手伝いは、同じ方ばかりになってしまっているため、職員が補助することで出来る方の参加を目指す。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	普通食のほか、咀嚼機能や嚥下困難な方に対しては、刻み食やソフト食を提供している。また、栄養価が低い方に対しては、栄養補助食品などを追加することにより、栄養バランスを考えた支援を行っている。	/	/	嚥下状態に合わせ、食事形態を変更し、安全に食事が出来るよう支援しています。食事量・水分量の低下にも、主治医と家族様に相談し、補助食品の追加や食事の工夫、時間など考え支援している。
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	朝・昼・夕食後には、歯磨きやうがいなどの口腔ケアを行っている。利用者の状況に応じて、見守りや軽介助など利用者に合わせて口腔ケアを行っている。	/	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に歯科往診で口腔内の確認をしていただき、必要に応じて治療している。利用者に合わせて必要な介助を行っている。

31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者個々の排泄間隔やチェック表を基に、利用者個々に応じたトイレ誘導や声かけなどの支援を行っている。便秘の際には、水分補給(牛乳)や運動を通して便通を促している。必要に応じて、医師の指示通り、緩下剤の服用や外用薬を使用するなど便秘の防止に努めている。		A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様の排泄パターンはチェック表で確認し、声かけ誘導を行う。また、利用者様の行動などにも気を付け観察し早めにトイレ誘導できるよう努めている。排便も出来るだけ薬を使わずに済むよう、乳製品や運動、マッサージを通し便通を促している。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	前日に入浴の予定を立て、利用者のタイミングや意思を確認しながら、入浴支援を行っている。その日の勤務体制や人員体制によって、決まった時間での入浴となることもある。			入浴前の体調確認、入浴後の水分摂取で安全に入浴して頂いている。希望の時間に入浴できるよう、人員体制を整えていけるよう努める。
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日中と夜間のバランスを考え、昼夜逆転しないよう、日中は活動的に過ごせるように支援しているが、無理強いくことなく利用者のペースに合わせて居室内の環境整備を行うなど、安心して良眠できるよう支援している。			日中の活動、室内温度など安眠できるよう努めている。昼食後のお昼寝時間を作り、休息して頂いている。不眠の方にも、出来る限り薬を使用せず、自然な睡眠が出来る様支援していきます。

34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	調剤薬局より処方された内服はお薬の説明書とともに、ホーム内で管理している。また、服薬支援については、日常の様子を観察しながら、服薬後の利用者の変化を見守っている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	居宅療養管理指導サービスを利用し、薬局と連携を取り、薬の管理や相談が出来る体制を取っている。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者の趣味や嗜好、対人関係など、利用者個々に応じた情報収集を行い、情報共有している。現在は、新型コロナウイルス感染症の影響から、気分転換を兼ねた散歩などの外出支援は行なっていない。	・新型コロナウイルス感染症の影響から、利用者の楽しみ事や気分転換が図る事が難しいと思いますが、事業所内での行事のほか、コロナの動向を注視しながら今後も取り組んでほしいと思います。		利用者様それぞれレベルも違い、趣味も違うため、個別レクリエーションを充実させ、趣味を自分のペースで楽しめるよう支援しています。外出やボランティアの利用が出来ない中で、気分転換できるよう考えていきます。
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	新型コロナウイルス感染症の影響から、外出を自粛しており、近くの公園へ散歩に行くことはあるが、利用者の希望に沿った、ドライブや買い物などの支援は行なっていない。	・新型コロナウイルス感染症の影響があると思いますが、事業所内での行事のほか、コロナの動向を注視しながら、日常的に外気に触れる機会を作られてはどうか。(水やり、散歩など)		コロナにより外出自粛が続いている。テラスに出て、外の風にあたり季節を感じていただけるよう努めています。少人数でのドライブなど出来る範囲で支援の幅を広げていけるよう考えていきます。
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり、使えるようにできるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	新型コロナウイルス感染症の影響から、買い物などで利用者がお金を使う機会はない。また、お金の管理については、難しい方も多く事業所で行っている。			お金の管理は事業所で行っているが、本人様の希望で物を買うことが出来る体制になっている。ただ、コロナの影響で自身でショッピングにて買い物することが出来ていない状況。

38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙をやり取りしたりできるように支援をしている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	携帯電話で家族に毎日お電話されている方やお手紙のやりとりをされる方もおられる。事業所にかかってきた電話に取り次ぎを行ったり、利用者の希望に応じて電話をかけるなどの支援を行っている。			少人数ではあるが、自身の携帯を使い、家族や知人と連絡を取っておられる方もいる。年賀状のやり取りや、お手紙などを通して繋がりを支援させていただいている。
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	共同リビングの壁には、季節に合わせて作った創作品や飾りを掲示している。また、共同空間の室温や採光、テレビの音量など、利用者が不快に感じないような環境整備に努めている。		A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	1日の大半を共用スペースで過ごされる方が多く、清潔感、室温など環境整備に努めています。また、コミュニケーションが取りやすいテーブル位置を考え設置しています。季節の飾りで季節感を出しこち良い空間作りをしています。
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナウイルス感染症の影響から、外出したい時に外出支援ができない状況下ではあるが、利用者の日々の暮らし方は可能な限り、確認しながら利用者の意向に沿った過ごし方が出来るよう支援している。			コロナの影響で、希望に沿えない事が増えているのが現状です。ボランティアによる楽しみであったり、外出、外食、家族との時間など希望に沿えない中、少しでも希望の生活に近づけるよう検討しています。

41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時の情報収集とともに、入居後の利用者の生活歴や暮らしの週間、生活や特徴などの得られた情報についても、職員間で共有し、利用者個々に応じた暮らし方が出来るよう支援している。			本人の生活歴をもとに、その人らしい生活が出来よう、また今までの習慣を、出来る限り続けていけるよう支援しています。
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時の情報収集とともに、入居後の健康の維持や適切な医療、安心した支援が受けられるよう、環境整備を行ったり、主治医や訪問看護との連携と共に、職員間での情報共有をしながら、利用者個々に応じた暮らし方が出来るよう支援している。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	訪問看護や主治医と連携をとり、日々の健康管理、緊急時の対応がスムーズにとれるよう体制整えている。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食事はある程度決められた時間で摂っていたが、その他利用者の暮らし方については、利用者のペースで過ごしてもらえるよう支援している。			共同生活の中で、個々のペースに合わせて今までの習慣を変えることなく生活して頂くために職員配置、人数を調整し努めているが、難しい部分もあり、課題である。
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	衣類や家具、ご家族の写真など利用者が大切にしている物を持ってきていただいている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	居室作りは、入居の際、今まで使用してきたなじみのもので家族様とご本人で配置して頂いています。

45		<p>本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている</p>	<p>A. 十分にできている B. ほぼできている C. <input checked="" type="radio"/>あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>現在コロナ禍の為、利用者や家族の意向に沿った戸外への外出は行なえていないが、過去にはお孫さんの結婚式や米寿のお祝いなど、催事に参加された事例がある。</p>	<p>・新型コロナウイルス感染症の影響から、外出が制限されるので難しい課題だと思う。 ・コロナ禍が収束した際には、利用者の希望や意向に沿った外出支援を行ってほしい。</p>	/	<p>コロナの影響が大きく、実現できていません。テラスで花火大会をしたり、お祭りのDVDを鑑賞したり、四季折々のイベントを少しでも味わっていただけるよう工夫しています。</p>
46		<p>本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている</p>	<p>A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/>ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>利用者個々の持てる力を事業所内での生活場面で活かせるように支援している。また、レクリエーションの場面など利用者が楽しめるよう支援している。</p>	/	/	<p>個々の能力に合わせた役割を行っていただいています。まか、職員の補助で可能なものも含め役割を果たすことで、達成感や自信に繋げていきたいと思っています。</p>
47	<p>本人が持つ力の活用</p>	<p>本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場を日々の暮らしの中で得ることができている</p>	<p>A. 十分にできている B. ほぼできている C. <input checked="" type="radio"/>あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>利用者の身体状況の低下や重度化に伴い、全ての利用者が満足した暮らしが出来ているとは言えないが、個別での会話や活動場面の中で、利用者がいきいきと生活できることを探りながら支援している。</p>	/	<p>A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/>ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>コミュニケーションが取りやすいテーブル配置を考えている。会話の中に職員が入り、食い違いや耳の遠い方の補助を行っている。</p>

48		<p>本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている</p>	<p>A. 十分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響から、近隣住民や地域の方との関りが持てない状況となっている。</p>	<p>・利用者の身近におられる、地域の方やご家族と手紙のやり取りやお電話などはされていないのでしょうか。 ・会うことだけではない、つながりも検討されてはどうでしょうか。</p>		<p>直接会って関わる事が難しい今の状況の中で、地域の方より、手作りのプレゼントや、レクに使用する和紙をいただいたりしています。それを、お部屋に飾ったり、喜んで頂いてます。</p>
49	総合	<p>本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている</p>	<p>A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>昨年から続く、新型コロナウイルス感染症に伴い、ご家族をはじめ地域の方との繋がりが持ちにくい状況となっている。事業所内で安心した暮らしができるよう、職員個々に常に努力している。</p>	<p>・地域の方との交流は難しいと思う。 ・職員の皆さんや事業所内の利用者さん同士の親しみや安心した暮らしを送れるようこれからも取り組んでいただけたらと思います。</p>	<p>A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>コロナにより、自由が制限されている中で、職員・家族様・地域の方々の助けをいただきながら、安心して過ごして頂けてます。事業所としても、今の状況の中で、出来る事を日々考え実施しております。安全に安心に過ごしていただけるよう努めていきます。</p>